



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 堀田丸正株式会社

コード番号 8105 URL <http://www.pearly-marusho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井澤 一守

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 矢部 和秀

TEL 03-3548-8139

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	5,570	2.1	91	35.8	117	74.5	95	127.5
28年3月期第3四半期	5,458	7.3	67	—	67	—	42	△66.3

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 87百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 51百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	4.20	—
28年3月期第3四半期	1.84	—

※平成28年10月1日を効力発生日として、当社普通株式2株を1株とする株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
29年3月期第3四半期	4,981	—	2,836	—	56.9	133.53
28年3月期	5,001	—	3,041	—	60.8	132.57

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 2,836百万円 28年3月期 3,041百万円

※平成28年10月1日を効力発生日として、当社普通株式2株を1株とする株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
28年3月期	—	0.00	—	2.00	円 銭	2.00
29年3月期	—	0.00	—	—	円 銭	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	円 銭	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 4円00銭 記念配当 1円00銭

※平成28年10月1日を効力発生日として、当社普通株式2株を1株とする株式併合を実施しており、平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」及び平成28年11月10日に公表いたしました「期末配当予想の修正(記念配当)に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,792	4.6	82	1.1	78	1.0	50	24.1	2.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成29年3月期通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	24,640,348 株	28年3月期	24,640,348 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	3,395,133 株	28年3月期	1,699,342 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	22,829,562 株	28年3月期3Q	22,943,156 株

※平成28年10月1日を効力発生日として当社普通株式2株を1株とする株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定常的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(1株当たり配当及び業績予想について)

当社は、平成28年6月28日開催の第112回定時株主総会において、平成28年10月1日を効力発生日とする株式併合について承認可決され、普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。なお、株式併合を考慮しない平成29年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

- 平成29年3月期の配当予想  
1株当たり配当金 期末 2円00銭 (普通配当)
- 平成29年3月期の連結業績予想  
1株当たり当期純利益 通期 1円09銭

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策を背景として、企業収益や雇用環境の改善により緩やかな回復基調で推移したものの、新興国経済の減速、米国の新政権への移行による影響などにより為替や株価が乱高下するなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループでは、M&Aの積極推進により事業規模拡大を目指しており、当社は平成28年8月31日付にてイエリデザインプロダクツ株式会社より、横ニット事業（企画及び販売事業）を事業譲受し、「イエリデザイン事業部」としております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高55億70百万円（前年同四半期比2.1%増）、営業利益は91百万円（前年同四半期比35.8%増）、経常利益は1億17百万円（前年同四半期比74.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は95百万円（前年同四半期比127.5%増）となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

なお、第2四半期連結累計期間より、事業譲受した横ニット事業を「意匠燃糸事業」に含めております。

和装事業は、既存事業の専門店・百貨店取引ともに売上が落ち込みましたが、平成27年8月に事業譲受した株式会社吉利が売上に寄与いたしました。株式会社吉利における粗利率の低下と販管費が増加し、この結果、売上高16億69百万円（前年同四半期比10.2%増）、営業利益は25百万円（前年同四半期比46.1%減）となりました。

寝装事業は、ギフト販売は前年を上回りましたが、量販店・専門店取引ともに売上が落ち込みました。利益面では、粗利率の改善と販管費の見直しにより営業利益は改善しました。この結果、売上高4億76百万円（前年同四半期比9.5%減）、営業利益は25百万円（前年同四半期比8.6%増）となりました。

洋装事業は、婦人服の専門店・百貨店取引、ベビー子供服の専門店・量販店取引、ともに洋装品の買い控えによる影響を受け売上は落ち込みました。利益面では、粗利率の改善と販管費等の削減により営業利益は改善しました。この結果、売上高18億57百万円（前年同四半期比10.5%減）、営業利益は24百万円（前年同四半期は営業損失10百万円）となりました。

意匠燃糸事業は、既存事業の国内大手アパレル向け販売が落ち込み売上は減少しましたが、中国市場は好調に推移、さらに、事業譲受したイエリデザイン事業部が売上高・営業利益に寄与いたしました。この結果、売上高15億63百万円（前年同四半期比16.9%増）、営業利益は1億28百万円（前年同四半期比79.5%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は39億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ15百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1億8百万円減少し、受取手形及び売掛金が71百万円増加、電子記録債権が17百万円増加、商品及び製品が33百万円減少、原材料及び貯蔵品が38百万円増加、未収入金が13百万円増加したことによるものであります。固定資産は10億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ34百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が11百万円増加し、長期貸付金25百万円、有形固定資産7百万円が減少したことによるものであります。

この結果、総資産は49億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ19百万円減少いたしました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は20億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億24百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金1億71百万円、電子記録債務が68百万円増加したことによるものであります。固定負債は95百万円となり、前連結会計年度末に比べ39百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が40百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は21億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億85百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は28億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億4百万円減少いたしました。これは主に親会社に帰属する四半期純利益95百万円、自己株式の取得2億円、剰余金の配当91百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は56.9%（前連結会計年度末は60.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日付「平成28年3月期決算短信」にて公表した内容から変更はありません。

今後、業績予想に変更等の必要が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しておりますが、実際の数値は今後様々な要因により予想数値と異なる結果になる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(企業結合に関する会計基準等の適用)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	815,191	706,380
受取手形及び売掛金	1,379,733	1,450,821
電子記録債権	189,235	207,061
商品及び製品	1,435,504	1,402,468
仕掛品	14,290	15,522
原材料及び貯蔵品	54,450	93,374
前払費用	38,686	32,150
短期貸付金	24,252	24,269
未収入金	16,769	29,849
預け金	4,868	4,749
その他	9,575	29,264
貸倒引当金	△27,383	△25,113
流動資産合計	3,955,174	3,970,797
固定資産		
有形固定資産	565,867	558,821
無形固定資産	30,654	25,507
投資その他の資産		
投資有価証券	115,899	126,928
長期貸付金	72,975	47,942
敷金及び保証金	77,314	71,640
破産更生債権等	70,222	67,213
長期前払費用	15,714	12,442
その他	176,211	171,558
貸倒引当金	△78,930	△71,024
投資その他の資産合計	449,407	426,700
固定資産合計	1,045,929	1,011,030
資産合計	5,001,104	4,981,827

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	880,903	1,052,824
電子記録債務	303,352	372,110
短期借入金	303,000	299,000
1年内返済予定の長期借入金	47,760	47,760
リース債務	4,906	5,040
未払法人税等	36,220	30,730
未払消費税等	32,669	27,547
賞与引当金	13,000	7,423
返品調整引当金	29,905	28,216
前受金	12,464	—
その他	160,187	178,534
流動負債合計	1,824,369	2,049,187
固定負債		
長期借入金	69,887	29,270
長期未払金	37,306	39,151
リース債務	12,174	8,376
繰延税金負債	15,171	18,275
資産除去債務	631	634
固定負債合計	135,171	95,707
負債合計	1,959,540	2,144,895
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,975,070	1,975,070
資本剰余金	273,652	273,652
利益剰余金	928,610	932,764
自己株式	△189,289	△389,384
株主資本合計	2,988,043	2,792,101
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,874	40,891
為替換算調整勘定	19,645	3,939
その他の包括利益累計額合計	53,519	44,830
純資産合計	3,041,563	2,836,932
負債純資産合計	5,001,104	4,981,827

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	5,458,232	5,570,964
売上原価	3,680,768	3,751,588
売上総利益	1,777,464	1,819,376
販売費及び一般管理費	1,710,123	1,727,915
営業利益	67,340	91,460
営業外収益		
受取利息	1,840	1,352
受取配当金	2,501	2,599
受取賃貸料	6,240	5,603
為替差益	-	16,672
還付消費税等	5,128	-
助成金収入	-	7,800
その他	1,500	2,320
営業外収益合計	17,211	36,347
営業外費用		
支払利息	4,598	4,169
手形売却損	1,230	1,091
貸倒引当金繰入額	1,325	-
為替差損	3,559	-
賃貸費用	4,924	4,406
その他	1,357	286
営業外費用合計	16,996	9,953
経常利益	67,555	117,854
特別利益		
投資有価証券売却益	4,463	-
投資有価証券清算益	-	7,961
特別利益合計	4,463	7,961
税金等調整前四半期純利益	72,019	125,815
法人税、住民税及び事業税	29,874	29,897
法人税等調整額	△19	0
法人税等合計	29,854	29,898
四半期純利益	42,164	95,917
親会社株主に帰属する四半期純利益	42,164	95,917



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	42,164	95,917
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,765	7,016
為替換算調整勘定	△1,847	△15,705
その他の包括利益合計	8,918	△8,688
四半期包括利益	51,082	87,228
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	51,082	87,228

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において自己株式が200,095千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が389,384千円となっております。これは主に、当社の平成28年12月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,694,900株を取得したことによるものであります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	和装事業	寝装事業	洋装事業	意匠捺糸事 業	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対 する売上高	1,515,568	526,165	2,074,899	1,337,823	5,454,457	3,774	5,458,232	-	5,458,232
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	20,300	20,300	△20,300	-
計	1,515,568	526,165	2,074,899	1,337,823	5,454,457	24,074	5,478,532	△20,300	5,458,232
セグメント利益 (又はセグメント 損失(△))	48,175	23,274	△10,273	71,547	132,724	2,445	135,169	△67,829	67,340

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業及びブランドデザイン企画業を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△67,829千円には、セグメント間取引消去△76,946千円、各報告セグメントに配分していない全社費用144,776千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第2四半期連結会計期間より、株式会社吉利を「和装事業」に含めております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	和装事業	寝装事業	洋装事業	意匠燃糸事 業	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対 する売上高	1,669,610	476,259	1,857,457	1,563,779	5,567,106	3,858	5,570,964	—	5,570,964
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	18,900	18,900	△18,900	—
計	1,669,610	476,259	1,857,457	1,563,779	5,567,106	22,758	5,589,864	△18,900	5,570,964
セグメント利益	25,949	25,264	24,773	128,460	204,447	3,637	208,085	△116,624	91,460

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業及びブランドデザイン企画業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△116,624千円には、セグメント間取引消去△63,687千円、各報告セグメントに配分していない全社費用180,311千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第2四半期連結会計期間より、当社が事業譲受した横ニット事業を「意匠燃糸事業」に含めております。